

## 外国人親子日本語教室

### 「なつやすみ おやこで にほんご (オンライン)」

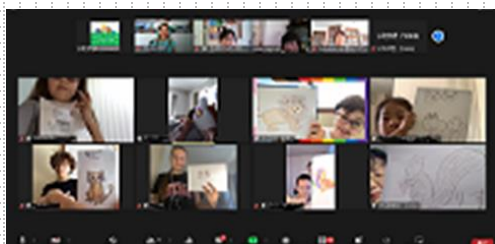
主催：(公財)横浜市国際交流協会

外国人親子日本語教室は、外国につながる親子が子育てや子どもの成長を支援するうえで学んでおくべき知識と、それに関連した日本語能力を習得することを通して、子育ての今後の見通しを立てられるように支援することを目指しています。特にオンラインで行うことで、新型コロナ感染への不安から外出しづらい親子も家で安心して参加できる日本語教室として開催しました。親子で参加がしやすいように、幼稚園や小学校が夏休みの時期に実施しました。

講座では、子どもが興味を持ちやすいように、動物や海の生き物をテーマにしました。子どもが好きな動物、海の生き物について話したり、絵を描いたりする活動を入れ、楽しみながら日本語に触れる機会としました。

講座には、オンラインによる言語的な不安を解消するために、通訳として、外国人相談経験のある方等3名(中国語、英語、ウクライナ語)に入ってくださいました。言葉のサポートだけでなく、参加した親子が日ごろ子育てで不安に思っていることを相談できる場になるよう、また、近隣の動物園、水族館の紹介や、子育ての情報提供、相談等地域とのつながり作りができるように工夫しました。

参加された方からは、「子どもと一緒に活動できて楽しかった」「子どもたちが楽しんで絵を描いたり、工作に取り組んでいた」「家でまた子どもと一緒に手遊びをしたい」という声が聞かれました。



テーマ

第1回「みんなのどうぶつえん」  
第2回「みんなのすいぞくかん」

講師

福村真紀子さん  
(茨城大学助教、日本語教師、親子サークル「多文化ひろば あいあい」主催)

日時

第1回 2022年8月3日(水) 10:00-12:00  
第2回 2022年8月10日(水) 10:00-12:00

場所

オンライン (Zoom)

対象

外国につながる親子

参加者数

親子6組(延べ8組)  
\*親のみ参加1人、子のみ参加3人(延べ4人)  
(中国7人、ウクライナ7人、インド2人、イギリス(日本)3人 合計 19人)

第1回講座の最後に、各自が描いた動物の絵を見せて「みんなのどうぶつえん」が完成しました。

#### 参加者の声

- 子どもといっしょにできて、とてもおもしろかったです。
- はじめに、日本語を始めたときはすごい難しいと思ったけど、見方を変えたら、そこまでではないです。がんばります。
- 多言語クラスでの興味深い経験でした。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方  
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」  
をサポートします!



## 外国人親子日本語教室「なつやすみ おやこで にほんご (オンライン)」

第1回  
8/3(水)  
10:00-12:00

第1回は、「みんなのどうぶつえん」をテーマにしました。  
最初に日本語と参加者の国のことばで挨拶をし、お互いに自己紹介をしました。動物の名前を確認し、手遊び歌「パンダ・うさぎ・コアラ」をみんなで手を動かしながら歌いました。次に、子どもたちが、それぞれ好きな動物を挙げ、講師と「なぜ好きか。」などのやりとりをしながら紹介し合いました。動物の体や鳴き声などの特徴、色を表す日本語を学びました。  
後半は各自が好きな動物の絵を描いて紹介し合いました。子どもたちは猫、モルモット、カンガルー、ウサギなどの絵を描いて紹介してくれました。最後には子どもたちの描いた絵で、画面いっぱいの「みんなのどうぶつえん」ができました。



### 参加者の声

- ・とても面白くて、楽しかったです。
- ・機会があれば、日本語を勉強したいです。



第2回  
8/10(水)  
10:00-12:00

第2回は、「みんなのすいぞくかん」をテーマにしました。  
第1回と同様に日本語と参加者の国のことばで挨拶をしました。新しく参加した親子もいたので、お互いに自己紹介をしました。海の生き物の名前を確認し、水族館の動画で実際の海の生き物の水の中での様子、動き等を見ながら、講師と参加者で「見たことがあるか」「食べたことがあるか」などのやりとりをしました。海の生き物の体の部位、色を表す日本語を学びました。各自で紙に好きな海の生き物を描いて紹介し合いました。  
後半は講師の説明を聞きながら、ペットボトルを使った水族館づくりをし、作品を紹介し合いました。今日勉強した魚の名前を使いながら紹介してくれました。その後、海の生き物を描いたペットボトルをスマートフォンのライトで下から照らし、ライトアップされた「みんなのすいぞくかん」ができました。最後に参加した感想をシェアしました。



### 参加者の声

- ・(親) 子どもは、絵、おりがみがだいすき、おりがみうれしかったです。(子ども) 楽しかった。
- ・子どもはペットボトルで水族館を作ったり、海の生き物の絵を描いたりするのが楽しんでいました。特にペットボトルをライトで照らすのを楽しんでいました。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方  
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」  
をサポートします!

